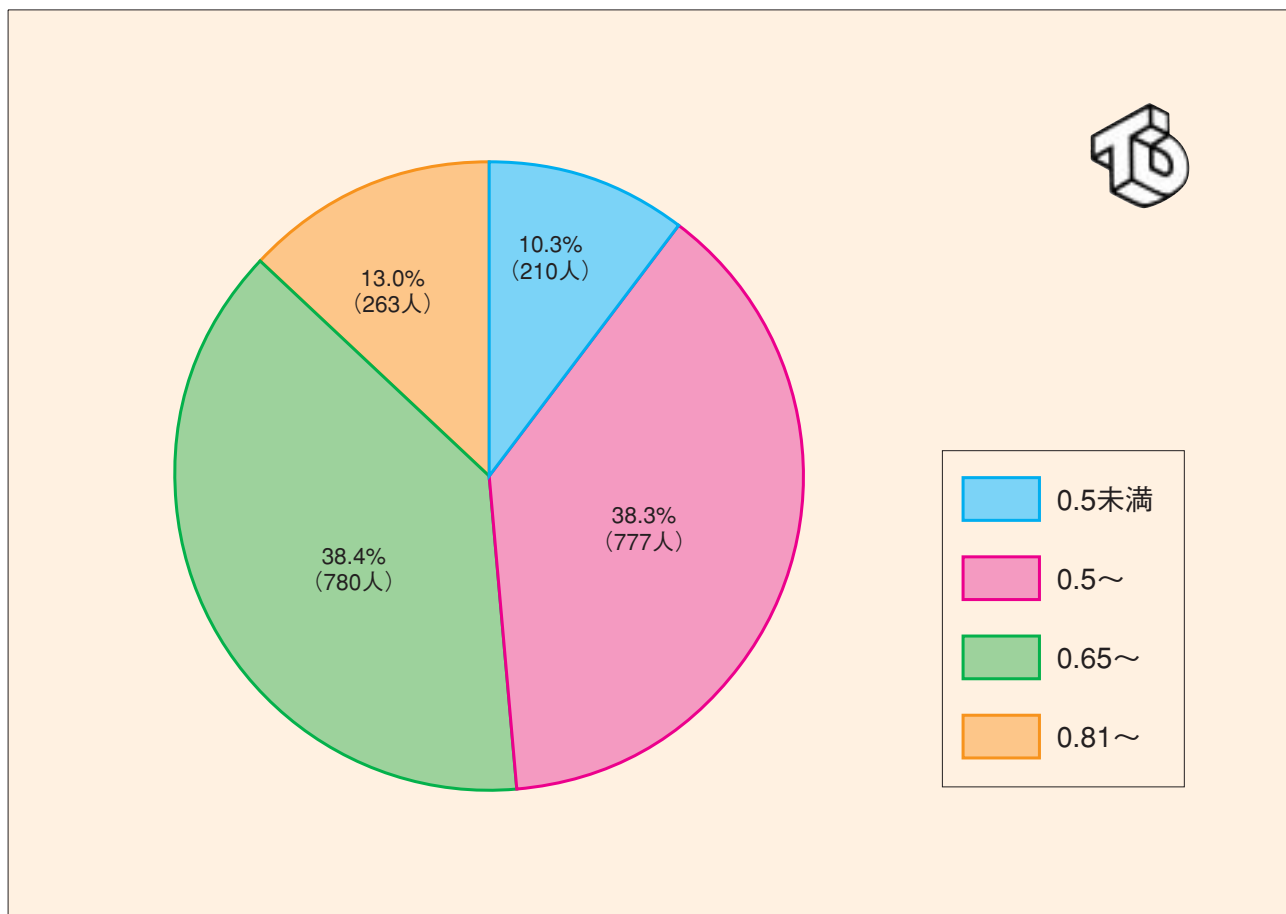


3) 腹膜透析の現状

(6) PET D/P比 (図表35)



PET D/P比	0.5未満	0.5~	0.65~	0.81~	合計	実施なし	記載なし	総計	平均	標準偏差
患者数	210	777	780	263	2,030	1,011	5,062	8,103	0.65	0.13
(%)	(10.3)	(38.3)	(38.4)	(13.0)	(100.0)					

解説

腹膜平衡試験は、記載なしを除く患者総数3,041人の約67%に施行されていた。Twardowskiの基準によりクレアチニンD/P比を0.5未満、0.5、0.65、0.81でLow、Low Average、High Average、Highの4群に分けると、その頻度は10.3%、38.3%、38.4%、13.0%であった。